

## 令和7年度 町民スキーハイク大會開催要項

- 1 目 的 冬季体力づくりの一環として、スキー競技や雪上で気軽にできるレクリエーションを通して、ウインターリースポーツの意識の高揚と親睦を図るとともに健康維持増進を図る。また、学校教育との連携により学社融合事業として推進する。
- 2 期 日 令和8年2月14日（土）  
【開催判断について】  
① 朝6時東ヶ丘スキー場管理棟前集合  
対応者：体育館…田村補佐、丹主任  
② 中止の判断を下した場合は、告知端末でお知らせ（7：30放送予定）  
※ 連絡関係については、7時過ぎに各自宅に連絡。（連絡がつかない場合は、現地にて連絡）
- 3 場 所 幌延町東ヶ丘スキー場
- 4 主 催 幌延町教育委員会
- 5 後 援 幌延町スポーツ協会、幌延町スキー協会
- 6 対 象 町民
- 7 日 程 8：00 係集合、準備開始  
9：00～ 9：25 受付（そり）  
9：30～ 9：40 開会式  
10：00～12：25 競技開始  
① 小学1・2年生競技開始  
② 小学3・4年生競技開始  
③ 小学5・6年生競技開始  
④ 一般・親子競技開始  
⑤ そり競技開始（親子、小学1・2年生）  
12：30 終了 ※閉会式は行わない  
12：35 後片付け  
※ 終了後開放（現地解散）

### 【日程変更の対応】

- (1) 日程の変更が生じた場合の対応について  
① 放送にて対応（拡声器マイク対応）

## 8 種 目

### (1) 学校関係

#### ① 大回転の部

- ・ 小学1年生（男女共通）
- ・ 小学2年生（男女共通）
- ・ 小学3・4年生（男・女）
- ・ 小学5・6年生（男・女）

※ 大回転競技で各学年スタート位置から滑走できない児童については、オープン競技として滑走可能な場所から行う。

※ オープン競技の滑走場所の指定については、各学校で対応することとする。（スタート位置の設定及びスタートコール）

### (2) 一般参加

#### ① 大回転の部

- A 一般の部（中学生以上）（男・女）
- B 親子ペアー

※ 親子ペアーは、子どもと親の合計タイムで順位を決定する。

## 9 係分担

### (1) 競技時

係 名	内 容
全体進行	全体の進行。
スタート係	各競技コース設定・スタート合図。選手確認。
発送係	そり競技発送・取りまとめ。
旗門・コース係	旗門通過確認。コース場の荒れ地整備。
計時係	各部門タイム計測。大回転2計2組・そり1計
記録係	各部門タイム記録。集計係に連絡
写真係	各部門記録写真撮影。
集計係	各部門記録を集計し順位を決定。
放送係	各部門選手紹介。各部門集合合図。
救護係	児童生徒健康観察及び事故時応急処置。
受付係	選手受付・ゼッケン配布。
フリー	隨時対応
児童係	練習時等対応。
合 計	

◎・△・□印は係を兼務する。

※ 救護係については、何もない場合児童係の手伝いを行う。（養護教諭）

※ 児童係練習時の対応について（不足時は救護係が応援）

① 準備体操終了後、打合せ中に練習の対応を行う。（リフト側より1年生から整列）

② リフトは小学1年生から乗車し、スタート地点に移動したら滑走させる。（全員並んで滑走するようにする。）

※ 各学年スタート地点からスタートできない児童の対応は、各学校で担当を決めること。

(2) 事前準備 (2／13(金))

テント(2張～3張) 関係用具類、そり

※ 役場車庫からテント運搬。運搬したテントは管理棟物置に保管。

(3) 当日準備

係 名	内 容
スタート係等	大回転競技ポールセット
旗門・コース係	各スタート位置設置及びポール旗付け
計時係・発送係	そりコース設置及びスタート台設置。
記録係・写真係	テント設置。長机、椅子、コンロ設置
集計係・放送係	※ ある程度の時間で、そりコース対応
合 計	

※ 早く終了した係については、終了していない箇所の手伝いを行う。

※ ゴールはポールを左右2本セットし、ラインは赤スプレーにて印をつける。

(4) 当日後片付け

① テント及び用具関係については、全て借用場所に返却する。

→翌日の通常営業に支障をきたすため

② 記録集計表のみ総合体育馆

10 プログラム(発送順番)

- ① 大回転 小学1年生男女共通 1回目
- ② 大回転 小学2年生男女共通 1回目
- ③ 大回転 小学1年生男女共通 2回目
- ④ 大回転 小学2年生男女共通 2回目
- ⑤ 大回転 小学3・4年女子 1回目
- ⑥ 大回転 小学3・4年男子 1回目
- ⑦ 大回転 小学3・4年女子 2回目
- ⑧ 大回転 小学3・4年男子 2回目
- ⑨ 大回転 小学5・6年女子 1回目
- ⑩ 大回転 小学5・6年男子 1回目
- ⑪ 大回転 小学5・6年女子 2回目
- ⑫ 大回転 小学5・6年男子 2回目
- ⑬ 大回転 一般女子(中以上) 1回目
- ⑭ 大回転 一般女子(中以上) 2回目
- ⑮ 大回転 一般男子(中以上) 1回目
- ⑯ 大回転 一般男子(中以上) 2回目
- ⑰ 大回転 親子ペア一
- ⑱ そり競技 親子ペア一、小学1・2年

※ そり競技については、大回転と同時進行にて行う。早めに進行できる場合は臨機応変に対応。

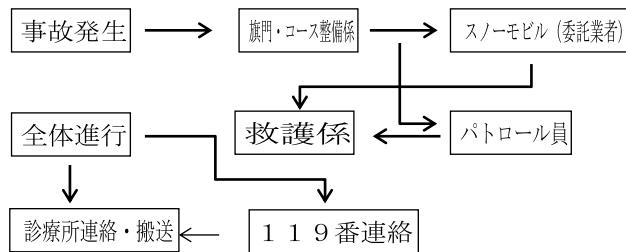
※ 小学3年生以上については、スタート位置集合の放送が入るので、放送後スタート位置に集合すること。

※ 大回転競技(親子ペア一は除く)は2回滑走するので、1回目の滑走終了後速やかにリフトに乗車しスタート地点にいくこと。

※ 大回転親子ペアのスタートについて、大人は山頂からのスタートとし、子どもは参加状況を確認後、臨機応変にスタート地点を設定する。

## 1.1 各係連携図

- (1) 競技関係連携図：別紙資料参照
- (2) 緊急連絡体制



- ① 事故発生。旗門係確認及び人員の要請。
- ② パトロール員現場集合。
- ③ 委託業者モービルで現場集合。
- ④ 処置終了後パトロール員にて管理棟に搬送。
- ⑤ 救護係に引き継ぐ。
- ⑥ 現場責任者及び救護係診療所搬送判断。
- ⑦ 診療所搬送

- ※ ②③の時点にて救急車が必要な場合は全体進行に連絡し、救急車出動の連絡を入れる。  
その際管理棟には運ばず、直接救急車に搬送する。（名前等の状況報告の引継を忘れずに行う。）
- ※ 各任務終了後持ち場に戻り、競技を再開する。
- ※ 診療所搬送時は、消防に連絡し救急車にて対応する。（消防への連絡は田村補佐）

## 1.2 会場図 別紙資料参照

## 1.3 開・閉会式（司会：田村補佐）

(開会式)

- ① 大会長挨拶（伊藤教育長）
- ② 審判長注意（スキーアクセス）

- ※ 開会式はスキーを履いて行う。並ぶ順番はリフト側から小学1年生となる。
- ※ 開会式終了後に準備体操を行う。（担当：濱下主任）
- ※ 閉会式は行わず、解散とする。
- ※ 成績発表を行わないとため、後日学校で伝達式を行う形とする。

## 1.4 競技規則

- (1) 全日本スキー連盟競技規則に準ずる。
- (2) 大回転競技については2回滑走の内、速いほうのタイムを正式タイムとする。
- (3) タイム計時については100分の1秒にて行う。尚、計時係は2計の遅いタイムを正式タイムとする。
- (4) 同タイム時の順位の決定は後走者を上位とする。
- (5) スタート間隔については30秒おきにスタート予定とする。尚、1分以上滑走にかかる選手がいた場合は、選手ゴール後スタートとする。  
【スタートが遅れる場合の指示については、丹主任よりスタート係に連絡を入れる。】
- (6) 前走者が転倒等にて、後走スタート者の滑走を妨げた場合はリスタートを認める。

## 1.5 表彰

- (1) 各部門1位までに賞状及びメダルを贈呈する。
- (2) 各部門3位までの入賞者に賞状を贈呈する。
- (3) 大回転の部（一般の部：中学生のみ対象）にはメダルを贈呈。

## 1 6 周知方法

- (1) 各施設にポスター掲示。（申し込み用紙含む）
- (2) 町立小中学校に参加依頼文書発送。
- (3) 告知端末機での周知。
- (4) ホームページに要項、ポスター、申込用紙を掲載。

## 1 7 申し込み 2月10日（火）までに教育委員会、総合体育館、東ヶ丘スキー場管理棟、生涯学習センターに申し込み。

## 1 8 その他

- (1) 発送順（各学校から提出後）については体育館側にて決定する。
- (2) 児童の荷物については、各学年ともテント内にまとめて置いておくこととする。
- (3) 競技がないときは開いている場所を自由に滑走し、選手の妨げにならないよう練習をお願いする。
- (4) 乳幼児参加のそり競技については、おやつを配布する。
- (5) 保護者の方の駐車場については、総合体育館・幌延町役場・幌延小学校の駐車場を利用。道路センター、消防及び北電事務所前には駐車不可。また、路上駐車は厳禁とする。
- (7) 係員の駐車場については、会場内に駐車スペースを設けているが、満車時は総合体育館・幌延町役場・幌延小学校の駐車場を利用。

## 1 9 学校が担当すること

- (1) 出場選手報告（滑走順）  
※ 各部門（学年関係なし）上手な児童を後からスタートできるように対応願う。（コースが荒れていくので滑走が難しい状況となるため）
- (2) 記録証作成時は学校で対応
- (3) 係員配置及び事前準備ができる教諭の連絡：前日も含む
- (4) 各係必要な用具の持参
- (5) 学級通信にて大会PR：駐車場の連絡等（特に周知徹底してください。）
- (6) 不足用具等の借用（ストップウォッチ、トランシーバー4個）  
※ 幌小
- (7) 児童のゼッケン配布・回収  
※ ゼッケン返却については、当日回収します。
- (8) 大会数日前の児童生徒健康観察

## 2 0 スキー協会が担当すること

- (1) 当日出席できる人数及び名前の報告（5名程度）
- (2) 会員に内容の周知を行う。
- (3) 開会式時に審判長注意